



むつざわ

議会だより

第182号

2024年(令和6年)

11.15



中学校ランチルーム
ひさしぶりに全員集合！

【9月 令和6年第3回議会定例会】

決算の概要・認定・委員長報告	2 ~ 3	一般質問など	8 ~ 9
各会計決算総括質疑・討論	4 ~ 6	議会活動日誌・編集後記など	10
条例の制定・補正予算など	7		



議会ホームページ

発行／睦沢町議会 編集／睦沢町議会だより編集特別委員会
〒299-4492 千葉県長生郡睦沢町下之郷1650-1 ☎0475-44-2510
<https://www.town.mutsuzawa.chiba.jp/kurashi/gikai>



議会中継

第3回議会定例会

中学校建設へ向けた調査費含む 補正予算可決

令和6年第3回議会定例会が、9月6日から30日にかけて開催されました。

主な内容は前年度の決算認定で、決算審査特別委員会により審査し、指摘要望事項を付し認定しました。提出された認定1件、報告3件、議案8件は原案のとおり可決されました。

決算の概要

町税全体での収入は、令和4年度に比べ1.50%増の7億7千10万円です。地方交付税は、5.62%増の17億263万円で増加の要因は普通地方交付税において、社会保障費の增加分及び町有施設の光熱費高騰などが算定されたこと、及び特別地方交付税において、災害復旧に要する費用が多額であったことから追加交付がされたことによる

ものです。
地方債残高は、借入を控えたことから8.89%減の25億3千487万円です。基金残高は8.47%増の24億3千326万円となりました。教育施設整備基金などの積み立ては累計約8億円となりました。

(報告第1号)

令和5年度睦沢町健全化 判断比率について

各指標とも基準値の範囲内です。

一般会計決算

項目	決算額(千円)	前年度比(%)
歳入総額	4,286,693	3.00
歳出総額	4,124,886	3.85
歳入歳出差引額	161,807	-14.91
翌年度への繰越財源	19,377	-59.31
実質収支	142,430	-0.07
不用額	97,883	-30.73
収入率(対調定額)	97.80%	-0.09
執行率(対予算額)	93.94%	0.04

特別会計決算

国民健康保険特別会計	
歳入総額	9億9,141万7千円
歳出総額	9億7,940万5千円
被保険者数は、1,597人で前年度比131人の減です。 歳出の主な内容は、保険給付費・国保事業費納付金です。	
農業集落排水事業特別会計	
歳入総額	6,647万0千円
歳出総額	5,850万7千円
農業集落排水施設は146戸が供用し、特定地域生活排水処理施設は436基です。 歳出の主な内容は、農業集落排水施設の管理費、特定地域生活排水処理施設の事業費です。	
介護保険特別会計	
歳入総額	8億8,033万1千円
歳出総額	8億5,236万5千円
介護認定者数は、415人で前年度比1人の増です。 歳出の主な内容は、保険給付費、予防事業並びに包括的支援事業です。	
後期高齢者医療特別会計	
歳入総額	1億2,484万2千円
歳出総額	1億2,360万8千円
被保険者数は、1,553人で前年度比52人の増です。 歳出の主な内容は、広域連合納付金、人間ドック補助金48人分などです。	

令和5年度睦沢町農業 集落排水事業特別会計資金 不足比率について		令和5年度睦沢町一般会 計継続費精算報告書について		(報告第3号)	
務については、令和5年度は公営企業会計への移行に伴う打ち切り決算のため、移行後に特例的未払金として支払いを行っています。	農業集落排水整備事業事務については、令和5年度は公営企業会計への移行に伴う打ち切り決算のため、移行後に特例的未払金として支払いを行っています。	農業集落排水整備事業事務については、令和5年度は公営企業会計への移行に伴う打ち切り決算のため、移行後に特例的未払金として支払いを行っています。	農業集落排水整備事業事務については、令和5年度は公営企業会計への移行に伴う打ち切り決算のため、移行後に特例的未払金として支払いを行っています。	農業集落排水整備事業事務については、令和5年度は公営企業会計への移行に伴う打ち切り決算のため、移行後に特例的未払金として支払いを行っています。	農業集落排水整備事業事務については、令和5年度は公営企業会計への移行に伴う打ち切り決算のため、移行後に特例的未払金として支払いを行っています。

健全比判断比率

指 標		令和4年度	令和5年度	早期健全化基準	財政再生基準
ア	実質赤字比率 普通会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	-4.24	-2.76	15.0	20.0
イ	連結実質赤字比率 すべての会計の赤字から財政運営の深刻度をみる比率	-6.75	-4.63	20.0	30.0
ウ	実質公債費比率 借金の返済額などの大きさから資金繰りの危険度をみる比率	6.2	6.4	25.0	35.0
エ	将来負担比率 町が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度をみる比率	5.2	-9.1	350.0	

*実質赤字比率、連結実質赤字比率について赤字ではなく、実質公債費率及び将来負担比率も早期健全化比率を下回っており健全な状況を示しています。
*実質収支または連結実質収支が黒字である場合、「実質赤字比率(%)」または「連結実質赤字比率(%)」は負の値で表示されます。

(認定第1号)

決算の認定

令和5年度睦沢町一般会計ほか特別会計歳入歳出決算

決算審査特別委員会 委員長 田邊明佳

9月9日の定例会において議員全員で構成される決算審査特別委員会に付託された各会計決算は、9月17日、18日の2日間にわたり審査しました。

9月30日の定例会に委員長から結果報告があり、討論の後、それぞれ採決により認定しました。



決算審査

○審査の対象

令和5年度一般会計決算
令和5年度国民健康保険特別会計決算

令和5年度農業集落排水事業特別会計決算
令和5年度介護保険特別会計決算

令和5年度後期高齢者医療特別会計決算

務処理に努められた。

また、ふるさと納税など自主財源の確保については、より一層の創意工夫に取り組まれたい。

(2) 道の駅は新たな運営形態となり5年経過したが、来場者数の減少と当初の期待される睦沢町・町民への役割との齟齬^{そご}が見受けられる。この事業は長期にわたるものであることが

ら、管理・運営において、より一層の改善と町発展の核としての役割を重く受け止め、町としても睦沢町の将来を見据えたなかで、運

行する。この事業は長期にわたることとなる。

町として、保険会計の公平性を遵守し、国民健康保険特別会計の財政基盤を守る努力をされたい。

○審査結果

令和5年度一般会計決算ほか4特別会計決算については指摘要望事項を付して、原案のとおり認定する事に決定しました。

○指摘要望事項

(1) 町の税収は微増となつたものの、不納欠損の要因として所有実態などの調査により整理するべき項目もある。税については、徴収事務の工夫もあり新たな満納者はおさえられているが、町民負担の公平性、公正性の観点から適正な事



みどりの広場管理棟



総合運動公園体育館



町道 上市場関戸線

総括質疑

一般会計

ふるさと納税

議員 ふるさと納税について、前年度と比べ寄附件数が減少しているが、要因は何が考えられますか。

企画財政課長 本町で多く取り扱っている卵の値段の設定金額をあげさせていたきました。卵の値段高騰などが影響して件数が減つたと考えています。

総務課長

議員 活動が活発な地域と、低調な地域がありますので、今後低調な地域へ活性化を促していくたいと考えています。

令和5年度の評価

議員 令和5年度決算について、政策事業の住民の皆様の満足度について町長はどう様に感じているか伺います。

町長 思い返せば、大きな事業はできていませんが、小さなソフトの面では実績を感じたところですので、今後も継続していかなければいけないと改めて強く思つた決算です。

教育課長 すぐに変わるものではないと思いますが、このような事業を継続することで、考えに共感する方がだんだん増えてきていたことは、今後の家庭教育を考えた場合は大変良いことだと思います。

町長 平等性の観点から決断することに時間を要しました。国保加入者にこれ以上負担が増えることで、収納率が下がることにつながりかねない、また、健康をしつかり維持していくためには必要な制度ですが、今後法定外繰入が毎年下がっていくよう指示しています。

後期高齢者医療特別会計

事業への助成

議員 人間ドック、脳ドックについて件数は増えていますか。また、財源はどうなっていますか。

健康保険課長 人間ドックについては、年々増えています。脳ドックは年度になりました。

議員 財源については、人間ドックが後期高齢者医療広域連合からの一部補助があり、脳ドックは補助がありません。

議員 すぐには変わるものではないと思いますが、この結果になってしまふのか伺います。

町長 平等性の観点から決断することに時間が必要でした。国保加入者にこれ以上負担が増えることで、収納率が下がることにつながりかねない、また、健康をしつかり維持していくためには必要な制度ですが、今後法定外繰入が毎年下がっていくよう指示しています。



家庭教育講演会

国民健康保険特別会計

保険制度について

議員 一般会計からの法定外繰入を行っているが、町役員の方々も定期的に来てわったと思いますか。

議員 道の駅について、令和5年度はどのようにパートナーシップの形を取つて地区単位で行われており、地区別に取り組みの格差が出ていると思いますが、今後その差をどのようにしていきますか。

自主防災組織の取り組み

議員 自主防災組織について地区単位で行われており、地区別に取り組みの格差が出ていると思いますが、今後その差をどのようにしていきますか。

道の駅の運営

議員 道の駅について、令和5年度はどのようにパートナーシップの形を取つて地区単位で行われております。

議員 道の駅について、令和5年度はどのようにパートナーシップの形を取つて地区単位で行われております。

家庭教育について

議員 家庭教育支援チームによる家庭教育講演会でのアンケートにおいて、大変肯定的な意見をいただいたことがあります。どのような内容があつたか伺います。

教育課長

議員 先生からの講演を聞き、子どもに寄り添うやり方を理解できたなど、多くの意見がありました。今年度も引き続き同様に開催する予定です。

議員 保護者の意識が変わったと思いますか。

般 会 計

反対討論

松島 和子 議員

令和5年度は、田高や物価高騰に悩まされ町民の暮らしは疲弊した年でした。

また、台風13号に伴う大雨で多大な被害が出た年でもありました。そのなかで

町民の暮らしを救済、応援する予算が求められていた

と思います。

町では成長応援臨時給付金の対象児を未就学児にも拡大支給し、県の2分の1補助を活用した第3子以降の給食費無償化など一定の前進もみられました。また、大雨被害に対しても県や国の補助を活用し、町内事業者の協力も得て、道路や公共施設の補修にもいち早く取り組んでいただきました。

しかしながら不用額がかなり出ており、例えば台風の時、町独自のお見舞金制度の創設。さらに住民にも町業者にも大変好評な住宅リフォーム補助金を拡大す

ることはできなかったのでしょうか。

これからも町財政がよりようとに立場で反対します。

賛成討論

小川 清隆 議員

令和5年度の決算状況を見ますと、町民税や地方交付税も増額となり、新型コロナ感染症からの脱却が進んでいるものと見られます。本町においても、コロナ後を見据え、町制施行40周年記念事業が町をあげて実施され、今後の町の発展に期待が持てるような年だと思います。

一方、町の人口は減少を続けており、町では若者定住促進施策として分譲地の整備を開始し、定住や人口流出対策を行っています。また、みどりの広場の整備や、避難場所となる中学校と総合運動公園の体育館の天井や照明を改修するなど、限られた財源の中で多方面

にわたる施策を行ったことは評価できます。

他方、町財政の健全性は、

令和5年度睦沢町健全化判断比率を見ますと、実質公債費比率については多少悪化したものの、その他の数値については比率の減少が見られ、町財政の健全性は担保されており、基金残高は総額で1億9千万円ほど

増加しています。特に教育施設整備基金は1億円積み増しがされました。今後に控えた中学校建設を見据え、効率的に財政運営をされてきた証であり、将来負担の軽減を図るという点においても、大いに評価し賛成の立場からの討論といったします。

今後もより一層の創意工夫による財源確保に努めていただき、持続可能な健全財政の運営をお願いし、賛成討論といたします。

夫による財源確保に努めていたものと評価いたします。今後もより一層の創意工夫による財源確保に努めていただき、持続可能な健全財政の運営をお願いし、賛成討論といたします。

福社の維持向上に寄与できたものと評価いたします。

本町における可処分金額を比較すると、生保世帯のほうが多いという逆転現象が明らかとなり、国保世帯の家計における可処分金額を比較すると、生保世帯のほうが多いという逆転現象が明らかとなり、国保の抱える構造的問題の深刻さがうかがえます。

睦沢町では一般会計からの繰り入れも行ってはいますが、県内でもまだまだ高いものとなっています。

制度を守り、安心して医療にかかるようにするために、根本的解決として、全国知事会でも言っているように、町においても1兆円の国庫負担を要求しています。

国民健康保険特別会計

反対討論

松島 和子 議員

「コーディネーター養成講座を開催し、新たに11名の災害対策コーディネーターを育成するなど、地域の防災力向上に努めたことは評価に値いたします。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用により幅広く支援を行ったことは、町民

福祉の維持向上に寄与でき

たものと評価いたします。

今後もより一層の創意工

夫による財源確保に努めて

いため、持続可能な健全

財政の運営をお願いし、賛

成討論といたします。

夫による財源確保に努めて

討論

賛成討論

三橋優一 議員

歳入の保険税では税率改正を実施したことで、前年度よりも収入済額が増なっています。

歳出については、被保険者数が大きく減少する一方で、70歳以上の占める割合が年々増加し、一人当たりの医療費も高くなり、厳しい財政状況にあります。こうしたなか、一般会計からの法定外縁入れをやむを得ず実施し、財政運営を行うこととなりましたが、特定健診において県内トップクラスの受診率を達成するなど、保健事業にも積極的に取り組まれていることは、高く評価するところであり本決算に賛成いたします。

介護保険特別会計

反対討論

松島和子 議員

本制度は個人が抱えていた介護問題を社会全体で支える制度として発足しました。しかし、度重なる制度改悪で保険あつて介護なしといわれる状態に変わってしまいました。

令和5年度は、第8期介護保険が終わる年度です。国は給付費適正化5事業のうち3事業の実施を求め、特別調整給付金の査定で競わせるやり方を取っています。

平成26年からは要支援者に対する訪問介護と通所介護を介護保険サービスからはずし、町の行う総合事業に移し、平成27年8月からは収入280万円以上の利用者負担を2割にしました。これではますます保険あつて介護なしです。

町は町民介護の現場を担う立場から、制度改善の声を上げ、努力することを求めて反対します。

賛成討論

田中リヒ 議員

人口が減少し高齢化が進むなか、65歳以上の高齢者も減少に転じていますが、介護認定者数は昨年と変わらずに推移しています。居宅サービスが増加しており、この状況は続くものと思われます。

また、地域包括支援センターは住民が頼れる総合的な窓口となつており、認知症施策推進大綱をもとに知識の周知、家族などを支える仕組みの構築に積極的に取り組まれています。

第9期保険事業計画を策定し、保険料を引き下げられることには大いに評価します。

後期高齢者医療特別会計

反対討論

松島和子 議員

平成20年から始まった制度で、国民を年齢で区切り、高齢者を強制的に別枠に囲い込み、負担増と差別医疗を押し付ける制度です。

発足より、7回にわたる保険料値上げが行われ、令和4年10月1日より窓口負担が一部を除いて1割から2割となりました。町が関与できるところは少ないと私は思いますが、住民のためにも、町も制度改善の声をあげることを求め反対します。

59%となっています。今後も被保険者数、医療給付費共に増加傾向になります。本町における1人あたりの医療給付費は県平均より低く、保険料の収納率は前年度より上がり98.59%となっています。

給付費の増加が見込まれ、厳しい状況が続くが千葉県後期高齢者医療広域連合との連携により健全な財政運営に努めるようお願いし、本決算に賛成するものです。

賛成討論

島貫孝 議員

本町の被保険者数は団塊の世代が75歳に到達し、前年度より大幅に増加、千葉県全体でも被保険者数、医療給付費共に増加傾向になります。本町における1人あたりの医療給付費は県平均より低く、保険料の収納率は前年度より上がり98.59%となっています。



健康貯きんクラブ



こんなことが決まりました

(議案第一号)
睦沢町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定

法律の一
部改正に伴い、
令和6年12月2日に被保
証などが廃止されること
から、国民健康保険の資格
取得及び喪失の罰則規定を
改正し、引用箇所の規定整
備を行うものです。

(議案第二号)

令和6年度睦沢町一般会
計補正予算(第3号)

8千53万8千円を追加
し、補正後の予算額を歳入
歳出それぞれ38億6千157万
1千円とするものです。
主な歳入歳出内容は次の
とおりです。

歳出

- 中学校校舎建設にかかる測量委託料2千530万円及び耐力度調査委託料495万円の追加。
- 令和6年度新たに住民税非課税及び均等割のみ課税となる世帯に対する給付、定額減税し切れないと見込まれる方の調整給付について、物価高騰支援給付金3



こども園いも掘り



中学校紅葉祭

千385万3千円の増額。
●児童手当については、国
の制度改正による一千
777万8千円の増額。

(議案第3号)
令和6年度睦沢町国民健
康保険特別会計補正予算
(第1号)

156万2千円を追加し、補
正後の予算額を歳入歳出そ
れぞれ10億1千562万9千円
とするものです。

法律の一
部改正による、
国民健康保険システム改修
費の増額です。

(議案第4号)

令和6年度睦沢町介護保
険特別会計補正予算(第1
号)

2千173万6千円を追加
し、補正後の予算額を歳入
歳出それぞれ8億5千493万
2千円とするものです。
支払基金交付金は令和5
年度の実績による過年度分
を追加し、繰入金は一般会
計からの繰入金を調整し、
繰越金は令和5年度からの
繰越金で、国及び県への償
還金、また町への返還金の
財源としての追加です。

(議案第5号)
令和6年度睦沢町後期高
齢者医療特別会計補正予算
(第1号)

1万1千円を減額し、補
正後の予算額を歳入歳出そ
れぞれ1億3千486万6千円
とするものです。

後期高齢者医療広域連合
納付金は、令和5年度保険
料負担金の実績に伴う増額
です。

(議案第5号)
令和6年度睦沢町後期高
齢者医療特別会計補正予算
(第1号)

任期満了に伴い、議長の
指名推薦により、次の方々
を当選人と決定しました。

睦沢町選挙管理委員会委員
及び補充員

上田 雄二郎 氏

(議案第8号)
監査委員の選任について
意を求めることがあります。

選挙管理委員会委員
及び補充員

中村 幸夫 氏

飯塚 源一 氏	東條 利一 氏	田邊 廣昭 氏	古山 義久 氏
いいづか げんいち 氏	とうじょう としかず 氏	たなべ ひろあき 氏	ふるやま よしひさ 氏
中村 祐和 氏	市原 昇 氏	三橋 幹夫 氏	なかむら みきお 氏
なかむら ゆうわ 氏	じちばら のぼる 氏	みつはし みきお 氏	なかむら ゆきお 氏

町政の課題を問う

一般質問

松島和子 議員



町民の声にこたえて 子育て世代の負担軽減を

町長 園庭開放は再開、一時保育利用料の差額分の補助を実施

子育て世帯の負担軽減という事で、学校給食費無償化が白子町ではこの9月から始まり、一宮町、長生村、茂原市の首長も選挙公約にあげているが、睦沢町は3月時点から考えに変化はありますか。

町長 給食費無償化より教材費などの教育費格差の部分に力

を入れたいという考え方には変わっていません。

議員 給食費も教材費もほぼ同額という事で両方進めてほしいと思うが、教材費への取り組みは進んでいますか。

教育長 今年度は学習支援ソフトを中学校にも導入し、利用料の2分の1を町で負担することによりドリルなどの購入を減らしています。子どもたちの学びに影響がなく保護者の負担軽減につながるよう進めていきたい。

議員 未就園児の保護者から、園庭開放や、わくわく広場がなくなるという事で心配の声が寄せられていますが、こども園任せにせず町全体で取り組む考え方ありますか。

その他の質問事項

- ・避難所環境見直しなど防災について
- ・18歳未満の児童の国保税の負担軽減について

レッショウできる場の提供など町ぐるみで子育て支援をしてまいります。

議員 専属の職員を配置しての実施は難しいが近いうちに園庭開放は再開します。

町長 中学校校舎が築56年であり、4年

差額について全額対応していただけますか。

町長 こども園の体制が整うまでの間、近隣市町村の民間保育所などの利用についても案内を進めているところです。

本園の一時預かり事業を基準として、利用料の差額分について助成したいと考えています。

中学校校舎建設について

町長 現在の中学校敷地内に建設予定

島貫 孝 議員



後には耐用年数といわれる60年に達しますので、まず中学校校舎の建設を行い、生徒の安全の確保を行うべきとの結論に達しました。

その後、体育館などの建て替えまでには間が空くことになりますので、別の場所への校舎の移転は難しく、中学校校舎は現在の中学校敷地内への建設をせざるを得ないということになります。

例えば将来小学校を建設するときには、中学校敷地内に小学校を併設することで維持管理コストの縮減が図れる可能性もありますので、その辺については、今後の調査や基本計画をつくる際に同敷地内での配置が可能かどうかの検討を行います。

町長 施設一体型は財政状況からも不可能で

あり、施設分離型あるいは施設併設型のどちらかに選択肢は狭まりますが、将来を担う子どもたちのことを考えたなかで、かつ将来に向かって町民に負担を強いることのないよう、二つの局面を考慮しながら進めてまいります。

教育長 中学校建設が第3期睦沢町教育振興基本計画に与えます。

議員 第2期睦沢町教育振興基本計画が今年度までとなってますが、中学校校舎建設が来年度以降の睦沢町教育振興基本計画に与える影響はありますか。

教育長 中学校建設が第3期睦沢町教育振興基本計画に与える影響は少ないと思われます。また、その必要が生じた際は、適宜見直し及び変更ををしていきたいと考

町政の課題を問う

一般質問



田邊明佳
議員

副町長が不在となっていますが、その職務は町長の補佐
府内や外部との調整
政策や事業の実現の
サポート、事務の監
督など多岐にわたり、
重要と認識しています
が今後について、
考えを伺います。

副町長人事についての 考えは

**町長 早い段階で選定したい
と思います**

した。不在により職員の負担が増し、私も各種団体会議への欠席を余儀なくされる状態にあります。早い段階で選定したいと思います。

改善しましたか。

議員 こども園バスは保護者のライフスタイルの多様化や職員の働き方改革も鑑み、運用を工夫すべきではありませんか
教育課長 現在バスに保育士が添乗していますが、その間保育業務ができないので、添乗員を検討してまいります。

スクールバス運行ルートではない箇所の木障切りを町長名で要請したのはなぜですか。

改善しましたか。
町長 異臭は改善しました。
今後、自走式の草刈り機導入や防草シートを設置します
議員 道の駅は町経

令和 6 年第 3 回定例会 議員別表決結果一覧

※表の見方 ○：賛成、×：反対、欠：欠席、退：退席、除：除斥 議長は表决に加わらないため「一」で表示

議会活動日誌

月 日	行 事 内 容	月 日	行 事 内 容
8月	1 日 公立長生病院運営委員会	9月	24 日 例月出納検査
	決算審査並びに財政健全化等審査（2日）		25 日 決算審査特別委員会正副委員長、正副議長会議
	3 日 一宮町納涼花火大会		26 日 長生郡町村議会議長会臨時会
	4 日 商工会青年部盆踊大会		長生広域決算審査特別委員会
	11 日 長生郡町村議会議長会臨時会		29 日 むつざわ観光まつり
	長南町花火大会		30 日 議会改革特別委員会
	15 日 みたま祭		議会だより編集特別委員会（第182号）
	21 日 例月出納検査	10月	5 日 こども園運動会
	22 日 九十九里地域水道企業団理事会		7 日 長生郡市議員会第1回地区交流会
	23 日 議会運営委員会・議員全体会議・議員全員協議会		10 日 議会だより編集特別委員会（11日、24日）
	26 日 長生郡町村議会議員・事務局職員合同研修会		12 日 大多喜町合併70周年記念式典
	29 日 長生広域組合議会定例会		20 日 町防災訓練・第5支団秋期訓練
9月	6 日 第3回議会定例会（9日、30日）		23 日 例月出納検査
	厚生文教常任委員会（30日）		24 日 厚生文教常任委員会
	9 日 決算審査特別委員会（17日、18日、30日）		25 日 瞳沢中紅葉祭
	19 日 社会を明るくする運動瞳沢町推進委員会		長生広域組合例月出納検査

議会を傍聴しませんか

また、インターネットでも
ご覧いただけます。

12月9日(金)9時から
開催の予定です。

詳しくは、議会事務局☎44-2510へ
お問い合わせください。



8月26日 研修会

今年の秋は米不足が続き、「米」の大切さを改めて実感しました。そのなかで、瞳沢町では台風9号の大きな被害もなく、無事収穫が終わり、ほつとしました。しかし、喜んでもばかりもいられません。猛暑の影響による収穫量や品質の低下、高齢化による離農など、課題は山積みです。また、世界的な異常気象、ウクライナ紛争などで、食料をいつでも輸入できる状況は危うくなっているのです。今や、命を守り、地域農業に携われる状況を早急に作っていく必要性を感じるとともに、瞳沢のこの田園風景を守り続けていきたいものです。議会で、様々な立場で、瞳沢の未来を考え合う様子を議会だよりで発信できればと思います。

編集後記